

タイトルの「岁月縫继 葳蕤生香」は「素晴らしい思い出はいつまでも忘れずに、未来は常に花が咲き誇り、春のように明るく希望に満ちていることを願う」という意味です。



王 克麗 (ワン・ケリ)

1992年、中国の河南省生まれ。

日本の音楽や映画、ドラマを通して日本に興味を持ち、天津職業技術師範大学で日本語を学ぶ。2023年4月10日、中国語のALTとして白糠に着任。



クリスマスコンサート

昨年は多くの方々のご支援のおかげで、有意義な一年を過ごすことができました。今年も皆さんとたくさんお話しし、交流を深めていければと思っています。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年末に白糠で開かれたクリスマスコンサートに行ってきました。コンサートに行くと本当に良かったと感じています。まず、白糠の情操教育の素晴らしさに感動しました。中国では、おそらく

上海や北京といった大都市で見られないような素晴らしいコンサートでした。地方では、生活に追われ、このような時間や余裕、そして機会が少ないのが現状です。また、子どもたちのピアノ演奏を見て、自分も演奏してみたいという思いに駆られました。しかし、残念ながら私には演奏できる楽器がありません。子どもの頃に2年間だけキーボードを習いましたが、途中で諦めてしまいました。社会人になってからはマンツーマンのギターレッスンを数カ月受けたことがありますが、練習が退屈に感じ、1、2時間の練習よりもスマートフォンをいじる方が楽しくて続けられませんでした。今では楽器を演奏できないことをとても後悔しています。今はインターネットの力を借りて、いつでもどこでも学べる時代です。楽器を学ぶことは、人生において素晴らしいことだと思っています。将来、辛いことやストレスに直面したとき、楽器を演奏することで好きな世界に没頭し、それを乗り越える力を得られるのではないのでしょうか。今年こそ、何か新しい楽器を始めてみたいと思っています。

中国ならではの 新年の伝統と心遣い

新年明けましておめでとうございます。日本ではすでに新しい一年が始まりましたが、中国では今年、1月29日（春節）にお正月を迎えます。中国は旧暦で正月を祝うため、毎年日付が異なり、今年の正月休みは1月28日～2月4日までの8日間となります。今回は、中国の新年にまつわる伝統や心遣いについてご紹介します。

○新年を迎える準備と縁起

中国でも日本と同じように、新年を迎える前に大掃除をする習慣があります。しかし、春節に掃除をすることは縁起が悪いとされています。特に、ほうきを使うた掃除は、その年の金運や財運を家の外に掃き出してしまおうと信じられています。そのため、春節は掃除を控えることが一般的です。年越しそばのような縁起物と

して餃子を食べるという習慣もあります。

○家族の健康と幸福を願う

春節は働くことも避けた方が良くいとされています。これは、新年の初日に忙しくすると、その年は苦労が続くと言われていたからです。そのため仕事の話はせず、家族でのんびりと穏やかに過ごします。また、お正月には、ちょうちんを飾ったり爆竹をならしたりする風習もあります。中国の正月には「平穩無事で幸福な一年を迎えられるように」という願いが込められています。今年も皆さんが穏やかで幸運な一年を過ごされますように。



新年を迎えるために、玄関などに飾る「対れん」を書きました。「対れん」とは中国の伝統文化の一つで、縁起のいい言葉などを書いた正月の飾り物です。